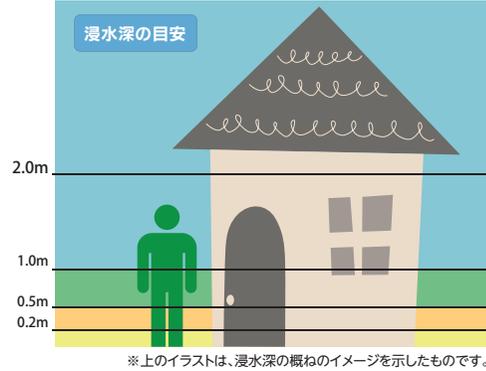


# 9. 内水ハザードマップの見方を確認しましょう

## 内水による浸水深の目安

浸水深はこれまでに福島市で降った雨の中で最大の1時間雨量を記録した降雨によるシミュレーションに基づくものです。着色していない地域でも、雨の降り方によっては絶対に安全とは言えません。気象情報と周りの状況に十分注意してください。



※上のイラストは、浸水深の概ねのイメージを示したものです。

浸水深	浸水の目安
20cm	概ね歩道が冠水し始める程度。
50cm	大人の膝までつかる程度。(床下浸水と床上浸水との境界付近の浸水深)
1m	大人の腰までつかる程度。



局所的で短時間の強雨では、大雨警報注意報や福島市からの避難勧告などが間に合わないことがあります。また、短時間の場合は**避難所が開設されないことがあります**ので、近くの高い建物などへの垂直避難も日頃から確認をお願いします。

## 凡例

浸水シミュレーション対象区域	浸水シミュレーションは下水道等の排水施設の情報と、地盤高などの地表面の情報に基づきコンピュータで解析を行ったものです。雨水を排水するための下水管等排水施設の大きさや排水量が明らかな区域について、内水浸水シミュレーションを行いました。
聞き取り調査による浸水区域 (過去10年の台風等の大雨により浸水した区域)	排水施設が系統的に設置されていないことから、変動要素があり解析計算が困難なため、過去10年間で20cm以上浸水した箇所(外水は除く)を聞き取り、浸水区域として表記しています。
指定避難所	指定避難所とは学校、公共施設など一定の期間避難生活を送るために避難する施設です。避難所のうち、高齢者や障がい者等で通常の避難生活が困難な方を対象とした福祉避難所もあります。
指定緊急避難場所	指定緊急避難場所とは、身の安全を確保するため緊急的に避難するための場所です。
洪水、土砂災害時に開設しない 避難所・避難場所	洪水の浸水想定区域・土砂災害警戒区域内にある避難所・避難場所です。洪水、土砂災害時に開設しません。(地震、火山、火災には避難所、避難場所になる場合がある施設です。)
大雨時浸水危険箇所 (アンダーパスや地下歩道)	ガード下やアンダーパス、地下歩道など、水が溜まりやすい箇所を表示しています。車両が水没する恐れがあるほか、地下歩道などに水が流れ込むと階段を上がれなくなることがあります。強雨の際は迂回して危険を回避しましょう。
土砂災害警戒区域	局所的な短時間の強雨であっても土砂災害が発生する可能性があります。避難経路上に土砂災害警戒区域があるか事前に確認しておきましょう。

# 10. 地域分割図

